

第2次弥富市男女共同参画プランの目標達成への進捗状況報告《令和4年度》

指標	現状値 (プラン策定時)	現状値 (令和3年度実績)	目標値 令和12(2030)年度	関係課	令和3年度の対応・取組実績	令和4年度 目標値達成への対応・取組予定
男女共同参画に関する言葉「ジェンダー(社会的性別)」の認知度(市民意識調査)	48.8% ※1		60.0%	市民協働課	啓発記事を作成し、男女共同参画ポスターコンクールに合わせて市役所2階渡り廊下に掲示した。	男女共同参画ポスターコンクールに合わせ、啓発記事を作成し、市役所にて掲示する。
社会全体における男女の平等感が「平等」の割合(市民意識調査)	15.9% ※1		50.0%	市民協働課	国の男女共同参画週間や愛知県男女共同参画週間などの各種啓発期間に合わせ、広報誌に4回周知記事を掲載した。	国の男女共同参画週間や愛知県男女共同参画週間などに合わせ、広報誌に周知記事を掲載する。
学校生活の場における平等感(学校生活の場で男女の地位が「平等」と回答した中学生の割合)(中学生意識調査)	50.1% ※1		60.0%	学校教育課	弥富市人権教育研究会において、各校での人権教育の実践を依頼。男女の枠を無くしての活動や話し合い活動等のグルーピングにも男女を意図的に組み合わせることで男女平等等の意識を高めることに努めた。	弥富市人権教育研究会において各校での人権教育の実践を依頼。特別の教科道徳や特別活動の時間を中心とした、教育全般において、男女平等の意識を高める。
「男性は外で働き、女性は家庭を守るべき」について「そう思わない」と回答した中学生の割合(中学生意識調査)	37.9% ※1		50.0%	学校教育課	職業人による講話の中で、女性講師(ソプラノ歌手)を招き、働く女性の仕事に対する姿勢等についても話をいただいた。	キャリアパスポートを使ったキャリア教育の充実。職業人による講話の中で、情勢の社会進出について扱う。
性的少数者に関する言葉「LGBT」の認知度(市民意識調査)	67.2% ※1		80.0%	市民協働課	啓発記事を作成し、男女共同参画ポスターコンクールに合わせて市役所2階渡り廊下に掲示した。	男女共同参画ポスターコンクールに合わせ、啓発記事を作成し、市役所にて掲示する。
審議会等における女性委員比率	23.6% ※2	28.37%	40%以上60%以下	市民協働課	「弥富市審議会等委員への女性の登用推進要綱」を令和3年10月1日付けで施行し、女性の登用推進に努めた。 【令和3年4月1日現在】 審議会等における女性委員人数:139名 (総委員数:490名 女性比率:28.37%) 令和2年度より1.83%アップ ※要綱制定に伴う、算定方法変更のため、令和3年度進捗状況の数値と異なります。	【令和4年4月1日現在】 審議会等における女性委員人数:110名 (総委員数:342名 女性比率:32.16%) 令和3年度より3.79%アップ 女性委員の登用について積極的に行う。
行政委員会における女性委員比率	14.3% ※2	17.14%	30.0%	市民協働課	【令和3年4月1日現在】 行政委員会における女性委員人数:6名 (総委員数:35名 女性委員比率:17.14%) 令和2年度より2.85%アップ	【令和4年4月1日現在】 行政委員会における女性委員人数:6名 (総委員数:35名 女性委員比率:17.14%) 令和3年度と変わらず 女性委員の登用について積極的に行う。
防災ワークショップに占める女性の割合	41.8% ※3		45.0%	防災課	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度は防災ワークショップが中止	防災ワークショップ等での女性の参加を積極的に促す。
乳児への家庭訪問率	89.8% ※3	63.8%	98.0%	健康推進課	コロナ禍のため家庭訪問を希望制にした。そのため第2子以降は電話や面接確認の希望が多かった。	母子健康手帳交付時等に赤ちゃん訪問について周知する。引き続き訪問を実施する。
家族経営協定締結農家数	34件 ※3	41件 (男性81名 女性61名)	44件	産業振興課	担い手農家における経営改善計画の認定及び更新時に協定締結を促した。	周知に努める。

※1：令和2(2020)年 弥富市 男女共同参画に関する市民(中学生)意識調査

※2：令和2(2020)年4月

※3：令和元(2019)年度

第2次弥富市男女共同参画プランの目標達成への進捗状況報告《令和4年度》

指標	現状値 (プラン策定時)	現状値 (令和3年度実績)	目標値 令和12(2030)年度	関係課	令和3年度の対応・取組実績	令和4年度 目標値達成への対応・取組予定
ファミリー・サポート・センター会員数	632人 ※3	684人	700人	児童課	子育て支援センターにおいて、会員登録出張所を設けて、会員確保に努めた。	会員数を690人(R5.3.31)に増やす。
保育所における待機児童数	0人 ※3	0人	0人	児童課	待機児童数は0であった。	引き続き、待機児童数0を継続する。
ファミリーフレンドリー企業登録数	8件 ※3	7件	19件	産業振興課	愛知県の実施するあいちワーク・ライフ・バランス行動計画と連携し、周知を図った。 登録事業所数は7件となった。	愛知県の実施するあいちワーク・ライフ・バランス行動計画と連携し、周知を図ることでファミリー・フレンドリー企業登録数の向上を目指します。
DV被害者の相談しなかった理由として、「誰(どこ)に相談してよいか分からなかったから」と回答した人の割合(市民意識調査)	12.0% ※1		0%	児童課	窓口にチラシ配置や広報等での周知を実施した。	相談窓口の周知を行う。
「デートDV」言葉の認知度(言葉も意味も知っていた)(中学生意識調査)	16.9% ※1		50.0%	学校教育課	総合的な学習の時間にSDGsを扱う中で、デートDVについても取り上げた。	道徳教育、人権教育の中で、SDG's第5目標(ジェンダー平等を実現しよう)を絡めながら「デートDV」について取り上げる機会をつくる。
各種がん検診受診率(推計対象者での受診率)						
・胃がん	19.7%	16.3%	22.0%	健康推進課	対象者へがん検診等受診券を送付し、がん検診を実施した。 新型コロナウイルスの流行により、令和2年度は受診率が減少したが、令和3年度は令和2年度より横ばいから微増した。 コロナ禍においても検診受診の必要性を啓発した。	対象者へがん検診等受診券を送付し、がん検診受診を勧奨。昨年度同様にごがん検診を実施する。
・肺がん	22.7% ※3	21.18%	34.0%			
・大腸がん	22.7%	21.4%	31.0%			
・子宮がん	18.9%	24.9%	26.0%			
・乳がん	18.0%	15.0%	29.0%			
各種がん検診受診率(各対象年齢の全住民対象での受診率)						
・胃がん	8.6%	7.2%	9.6%	健康推進課	対象者へがん検診等受診券を送付し、がん検診を実施した。 新型コロナウイルスの流行により、令和2年度は受診率が減少したが、令和3年度は令和2年度より横ばいから微増した。 コロナ禍においても検診受診の必要性を啓発した。	対象者へがん検診等受診券を送付し、がん検診受診を勧奨。昨年度同様にごがん検診を実施する。
・肺がん	9.9% ※3	9.4%	14.8%			
・大腸がん	9.9%	9.5%	13.5%			
・子宮がん	8.9%	12.1%	12.2%			
・乳がん	9.5%	8.0%	15.3%			
やとみ健康マイレージ事業の参加者数	274人 ※3	323人	410人	健康推進課	令和2年度より増加した。集団検診や乳幼児健診や広報等で啓発した。	県が実施しているマイレージアプリを導入する。集団検診や乳幼児健診時にもチラシを配布し啓発する。
ふれあいサロン開催箇所数	26か所 ※3	25か所	30か所	介護高齢課	令和3年度に1か所増加し、25か所となった。	コロナ禍で外出や行動が制限される状況ではあるが、各種団体等と連携を図って継続実施及び新たなサロンが開設できるように働きかけていく。

※1：令和2（2020）年 弥富市 男女共同参画に関する市民（中学生）意識調査

※2：令和2（2020）年4月

※3：令和元（2019）年度